

薬害裁判

— 副作用隠蔽事件を闘った町医者 of 記録 —

井手 節雄

Ido Setsuo

この、
恐るべき
製薬ビジネス

たった一人で闘った薬害裁判が浮き彫りにしたのは、故意に無視された副作用の危険性、添付文書に仕込まれた副作用隠蔽のからくり、製薬マネーと副作用に目を瞑る専門家たち、絶対禁忌の薬が難病患者の薬として販売されているという事実……。 「患者のための創薬」は「利益追求の製薬ビジネス」に変貌していた。

南方新社
定価(本体1,300円+税)